



# THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,

MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

## 2018年 富士五湖クラブ 1月プリテン 第170号

会長	後藤明久
副会長	望月 勉
副会長	原 俊彦
書記	後藤昭子
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	原 淑子

国際会長 : Moon Sang Bong (韓国)

「Yes、we can change」

アジア太平洋会長 : 田中博之 (日本)

「Action」

東日本区理事 : 宮内友弥 (東京武蔵野多摩)

「為せば、成る」

あずさ部長 : 廣瀬 健(甲府 21)

「未来はそれに備える人のものである」

富士五湖クラブ会長 : 後藤明久

『さらに進める 私たちはできる』

1月 新年例会

2019年1月11日(金)~12日(土)PM6時半~

於 : ホテル美富士園

開会点鐘 後藤会長

会長あいさつ

ワイズソング&ワイズの信条

ゲスト紹介

ゲストあいさつ 廣瀬あずさ部長

ニコニコスピーチ

YMCAのうた

閉会点鐘 後藤会長



### 新年の抱負

2018-2019 会長 後藤明久

あけましておめでとうございます。

あっという間の上半期も終わり、いよいよ部長公式訪問でもある新年例会、あずさ部評議会、第8回障害者フライングディスク大会、東京サンライズホストの東日本区大会と下半期行事も目白押しです。

ワイズ以外でも一昨年の自治会組長の2年後の役職である「町頭」(ちょうがしら)を今年来年と2年間しますので、また忙しさが倍増です。町頭は、地元の地域消防隊と、伝統行事である道祖神祭りなどを担当します。正月早々から、飾り用の竹切りや、御神木の伐採、ヘイソク作りと夫婦で参加しています。

道祖神祭りは、古くより男子の祭りとなっていて、中学2年生

の男子が頭領になり、寄付集めやひいち売りなどをしますが、我々の住む古屋地区では男子は中2中1で3人しかいないので、今年度より女子も頼むという、少子化直撃の状況です。

高齢化はワイズでも課題ですが、今後は更なる仲間作りも考えていく必要を感じています。仕事も忙しい状況でもありますが、楽しいワイズにも積極的に参加し、またイベントを通じて地域へのアピールも増やしていきたいと思います。宜しく願い申し上げます。



## 12月のデータ

会員数	11名
例会出席	7名
例会出席率	64 %
ニコニコBOX	0 円
累計	0 円

## 今月のハッピーバースデー

24日 後藤昭子メン

おめでとうございます。

アニバーサリーはいません。

## 2018クリスマス合同例会

後藤明久

2018年12月1日(土) 東京YMCA 山中湖センター

昼からの第27回山中湖地域子どもクリスマス会へは参加できませんでしたが、100名を超える参加者があり、盛況だったと聞いています。地域に根差したクリスマス会になっていると実感しました。

午後5時よりのサンライズとの合同例会には、後藤2、望月2、原2、小池の7名が参加しました。サンライズからは、大谷会長、長津区大会実行委員長、小山2、菰渚、江原、菅原さん。東京武蔵野多摩から宮内東日本区理事、渡辺区大会副実行委員長の参加して頂きました。



最初に大谷会長の開会点鐘で始まり、ニコニコで献金が出て、皆の近況を話し、後藤会長の閉会点鐘で例会は終了です。1/11 富士五湖クラブ新年例会のアピールも行ないました。

懇親会前に、森 重昭さんのDVDを鑑賞しました。森さんは、広島原爆の被爆者にアメリカ兵がいて、40年以上かけて、その方たちの行く末を調べ、アメリカの慰霊式典で遺族に面会しました。

第22回東日本区大会では、このDVD鑑賞と、森重昭さんの講演を予定しているとの事

です。宮内理事の肝いりで、プログラムに入っています。DVD鑑賞1時間、講演1時間をどう組み入れるか、実行委員会の腕の見せ所ですね。



懇親会では、恒例の多くの盛り合わせ料理とビール、ワイン、焼酎、日本酒などの飲み物が用意されました。喜代子さんの運転する望月号で送ってもらえるということで、皆いっぱい飲み食いし、楽しい一時を過ごしました。お疲れ様でした。

## 松本クラブ30周年

望月勉

12月15日(土) 松本市深志神社梅風閣で、松本ワイズメンズクラブ創立30周年記念例会と第20回アジア賞授賞式が13:00より行われました。大和田ワイズの司会、赤澤会長の開会点鐘で始まり、松本市長、東日本区理事、あずさ部長、IBC台湾桃園クラブ会長の祝辞がありました。30周年記念公演として、松本市長、菅谷昭さんの「原子力災害による健康、環境への長期的影響」副題として「チェルノブイリ32年、福島7年が経過して」との話がありました。菅谷さんは第14回東日本区大会の講演者でもありました。続いて第20回アジア賞の発表がありました。選考委員長の北村明也さんの選

考講評、松本クラブ会長から賞状と副賞授与、優秀賞3名の受賞者スピーチと続きました。最優秀賞の信州大学1年生、韓国のコウンギョンさんは日本語も上手で「留学によって切り開く私の人生」は大変良い作文でした。賞金総額は17万円。松本クラブの大変さが良くわかりました。17:30からは記念式典交流会として、留学生や各クラブ、ワイズメンと交流を楽しみました。富士五湖クラブからは原さん夫妻、小池さん、望月2名計5名が参加。22:00に帰宅しました。



## ★。。 新年の抱負。 ★

須藤 繁・・・私が、昨年初めに新年の抱負として考え願ったことの実現率は6割位だったでしょうか。その中で、娘たちの結婚は何故か私のクリスチャンとしての成長と同じ位難しいことのようにです。クラブへの新人加入はそれほど難しいとは思わないのですが、なかなか実現しませんね。今年も引き続いて祈り願っていきます。聖書の中に、人を人とも思わない裁判官でも、ひっきりなしにやってきて裁判をしてくれと頼むやもめには、「うるさくてかなわないから、彼女のために裁判をしてやろう。」と応えることを例にひいて、「神様は昼も夜も叫び求める人を、いつまでもほうっておかれない。」という聖句があります。「しつこく、粘り強く、繰り返し」が抱負実現の必勝法かも。

原 俊彦・・・昨年11月、5年掛かって完成した新技術を携え新しい会社を立ち上げました。一年目の今年は土を耕しタネをまき、十分な肥料と水やり・・・忙しい一年になりそうです。ワイズも楽しみたいと思っています。

三浦洋美・・・2019年はどんな1年になるのでしょうか！新元号、消費税10%、変わってい

くのは私を取り巻く環境ばかり、私は何も変わらない、イヤ！変わらない自分がある。クラブにおいても変わって行きたいと思いつながらなんの発展も無い。マイナス思考ばかりでは駄目、変えていこう、変えていきたい。

望月 勉・・・目標を持って  
フライングディスク大会と富士山例会に全力を出し、去年以上の成果を上げたいと思います。地域の人に認知されるようCATV富士五湖、FM富士五湖、富士吉田市広報にフライングディスク大会を取り上げてもらいます。

原 淑子・・・今年5月に新しい年号になります。2019年は新年が2回来る感じです。私の中では、昭和時代に6割過ごしたので、昭和の思い出が強く、平成は何だかあっという間に過ぎて行った様に思います。自分の年令や世の中の変化のスピードが速いからかもしれません。次の年号では、何才迄持つかなあ・・・と。何はともあれ、今年のワイズは、仙台でのアジア大会、東京での東日本区大会、富士五湖クラブのプログラム等々、行事が目白押し。今年も健康に気を付けて色々楽しみながら参加したいと思います。

茅野信雄・・・つくばでの3年目を迎えて、通常例会は出席出来ませんが、参加できるものはがんばりたいと思います。

武藤五子・・・明けましておめでとうございます。今年もワイズの皆さんのパワーをいただいて、色々な事に取り組んで行きたいと思います。皆さん、今年もよろしく願いいたします。

望月喜代子・・・例会の出席100%と、他クラブとの交流10回を目標にしたいと思います。

後藤昭子・・・今年は富士五湖クラブの事務局と元地域組長の会の幹事と美術部OB会の事務局に加えて義父の米寿のお祝いの幹事と町頭の奥さんとしての役割が増えます。仕事も甲府便に加え、たまにですが富士宮便も増え、2月は会社の決算期、3月は確定申告期とバタバタとした新年が始まります。何をどの順番でやるのかをよくメモって。前向きに笑顔で楽しく元気に頑張るぞ!!!

## 「あれやこれや」

＜ピラティスで今年も元気!!□＞

原 俊彦

香港に住む長女の45歳の誕生をお祝いするため、11月10日、2人で香港に出かけました。ただ今回は時間の余裕があったので、誕生会出席の前に香港→南砂→ベトナム→香港8日間のクルージングと言う船旅を取り入れました。2人にとって外国船によるクルージングは初めての経験。乗客3,000名、スタッフ2,000名、船の長さ400m、高さ20階建てという巨大船で船全体が一つの街を形成している感じ。バーやレストランだけで20近く、美容室あり、大劇場あり、至る所でバンド演奏があり24時間飲食OK・・・至れり尽くせり、贅沢三昧の8日間でした。ただ香港を出港してしまうと毎日見渡す限りの海、また海。仕方なくプール、トレーニングルーム、サウナで体を動かし汗を流して時間を潰す日々が続きました。しかし、ここでの体験から改めて運動の大切さを感じ、帰って直ぐにピラティスを始める事になったのです。レッスンを始めてまだ一カ月余り。新しい年はひたすら己の姿勢を正し、老いを食い止め、元気でワイズライフを楽しめる一年になればと願っています。

## 《山梨 YMCA だより》

新年を迎えるにあたって

露木 淳司

皆様、あけましておめでとうございます。

私は2010年の4月に総主事となりました。早いもので、あと1年で10年になります。最初の頃は経営難に悩まされました。どの事業も衰退傾向で、会員は減少の一途でした。給料も満足に支給できない状況で、資金繰りに四苦八苦していました。2年目には東日本大震災が起こり、少なからず影響がありました。この調子では4年はもたないと思っていました。ところが、その後、2014年には公益財団法人に認定され、甲府市から学童保育を受託しました。高齢者や発達障害児支援などに関わるキーパーソンが絶妙のタイミングで私の前に現れ始めました。並行して県の道路拡幅計画が本格化し、2015年、将来計画検討委員会が発足しました。多くの皆様からの支援を得て甲府市とも円滑に交渉が進み、中央保育所跡地の取得など、すべてが計ったように備えられていきました。新会館の設計には一流の建築士がなんと四人も集ま

って、実に贅沢にハイレベルな議論を交わしてくださっています。人、土地、事業、制度・・・、すべて必要な時に、必要な分だけ、備えられていくこの現実には、正にイエスの奇跡を見ているようで、YMCAの持つ不思議な力に喜びを感じる日々を過ごさせていただいています。収入規模は1億を超え、10年前の約2倍になりました。常勤の職員数も4人だったのが、13人になっています。今年はさらに小規模保育所を立ち上げる予定です。来年4月の新会館グランドオープンの時が私の就任10周年になるのですが、そこまでたどり着けますかどうか。ここまで皆様に支えられて生き延びて来られただけでも十分過ぎることと大満足しています。いずれにしても、今年も神様が良しとされるご計画に身を委ねて、この箱舟が流れつくとともに素直に降り立ちたいと願います。



### これからの予定

1月11日(金)～12日(土)	新年例会	河口湖 ホテル美富士園
1月25日(金)	1月第2例会	ふれあいセンター
2月8日(金)	2月第1例会	ふれあいセンター
2月9日(土)	第2回あずさ部評議会	八王子 高尾の森
2月22日(金)	2月第2例会	ふれあいセンター